



国際コミュニケーション学部
国際コミュニケーション学科 4年
さいとう まこ
齋藤真子さん

海外へチャレンジ ~変化を感じて~

- ・バリ島ホテルインターシップ(職業体験)研修(1ヵ月)
- ・カナダへ交換留学(8ヵ月)

大学の驚きは勉強量。自分が勉強したいことはトコトンやるということ。「大学を卒業しても、勉強していいんだそう思ったそつです。日本では、新卒が就職に優遇される部分がありますが、カナダでは自分が目指すものができる、何歳でも勉強する環境があるといえます。

「バリ島のホテルインターンシップ研修では、日本とは違う接客のやり方を学び、お客様を自宅に招いた時のようにフレンドリー(親しみやすさ)に振る舞います。言葉や文化の違いを越えて臨機応変に対応しながらも、日々成長できました」

そのような経験から、外資系の府内ホテルに就職が決まっています。大学での学びを生かし、一つ夢を叶えました。

この先も、培った英語力や国際感覚を仕事に活かしてグローバルに活躍したいと、さらなる夢を語ってくれた齋藤さんに、今後も期待しています。

大学を通して、海外留学を経験し現在4年生の齋藤さん。留学の目的は、もっと自分自身の視野を広げたいといえます。留学に行く前の自分と行った後の自分の違いが大きく変わったのはカナダ留学。考え方が180度変わった自分に驚きと喜びがあったとか。



OSAKA INTERNATIONAL UNIVERSITY
(大阪国際大学)略 OIU 大学内

問 大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部・国際交流センター・国際交流課
場 藤田町6-21-57
(京阪電車「大和田駅」より 徒歩8分)
TEL 06-6907-4306

備 市民向け講座「世界を知ろう!」を開催します。詳しくは29ページをご覧ください。この機会に国際交流について学んでみませんか。

守口市と大阪国際大学 とのつながり

▽「市教委と当大学との連携協力に関する協定書」を締結(平成20年9月1日)

▽「市と当大学との包括連携に関する協定書」を締結(平成26年2月14日)

▽「大規模災害時等における協力体制に関する協定書」を締結(平成26年2月14日)

▽「市指定避難場所」

大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部・国際交流センター・国際交流課 主事
谷口勝浩さん



日本の教育では、多面的な評価を行ってくれる場面が少なく、まず失敗を恐れてしまう。できないと決めつけず、何事にもチャレンジするきっかけとしての、海外研修プログラムの大切さを感じています。

海外で異文化社会を経験することで、自尊心も増し、自分の将来目標を見つけることができ、柔軟性、企画力、主体性など社会人基礎力が約2割増加するデータも出ています。

国際交流を通じて自分自身の視野と可能性を広げてみてください。

国境を越え、学ぼう!

守口市内にある大阪国際大学。どのような国際交流活動があるのでしょうか。また国際交流を通じて、何をできるのでしょうか。



大阪国際大学 大阪国際大学短期大学部・学長補佐 学長室長 国際交流センター長
伊藤省二さん

本学の役割としては3つの柱があります。

- ①地域に貢献できる人材育成
- ②グローバル(国際的)に飛び立てる人材育成
- ③スポーツを通じて学びを得る人材育成です。

また、大学名に「国際」と言葉が入っている通り、海外の協定校との連携強化(現在86校、100校を目指す)、海外留学プログラムを充実させています。

別世界に触れ、日本の良い所・悪い所に気付きながら、将来の自分を膨らませてもらいたいと日々感じています。

海外留学生の受け入れも積極的に行い、守口キャンパス内での学生同士の交流を深め、小学校での国際理解プログラムへの協力なども行っています。

ここ守口キャンパスで学んだことや、体験したことを活かして豊かな未来設計を行い、そして国際交流を通じて、新しい自分に出会って欲しいと考えています。

~日本の良さに触れて~

いきいきとした留学生別科の皆さん。とても明るく上手な日本語で、「大阪最高! 守口最高! 大学最高! 日本人は冷たいイメージでしたが、実際はとても優しく、留学して本当によかったと思っています。日本の皆さん、ありがとう」と三人とも声をそろえ、楽しそうに話してくれました。この大学で日本語・日本文化を学び、自分たちの夢を叶えようとしています。



張 甫成さん (台湾)

正しい日本語を勉強し、日本で働きたいと思い留学しました。日本は、お寿司などの美味しい料理がたくさんあり大好きです。

日本の文化にも興味があります。台湾で日本の会社のことを勉強しました。ルールがたくさんあって厳しいと聞きましたが、やりがいがあると考え、日本をもっと知りたいと強く思っています。



パラズ トゥルハンさん (トルコ)

日本に留学したのは、漢字が大好きだからです。アニメ「NARUTO」で「一期一会」という漢字に出会い興味を持ちました。漢字のことを自分で調べて面白さを感じ、日本語を勉強しています。

将来は、トルコで日本語を教える先生になりたいです。日本語がもっと上手になれば、日本語で日本文学も学びたいです。



グエン ティ ハン ガーさん (ベトナム)

日本はどこに行っても良いサービスを感じます。いつも笑顔で案内してくれます。将来は、ベトナムで日本に関わる仕事がしたいです。

そして、日本のビジネスマナーも学びたいです。日本では「ありがとう」「すみません」をよく言います。日本文化とベトナム文化の違いを感じました。

大学にはいろいろな国籍の人がおり、友達の輪が広がっています。